



歯ならび・かみ合わせのチェックをしてみましょう！ No.47

人と話をする時、口に手をあててしまう・笑う時つい手で口をふさいでしまうなど、ご自分やお子様の歯並びで気になることはありませんか？歯並び・かみ合わせは、見た目はもちろんのこと、放置すると**現在はもちろん将来にわたり**虫歯・歯周病の罹患率が高くなったり、あごの関節ひいてはお体にも影響が出る場合があります。

一度、手鏡を前にチェックしてみましょう！

①ガタガタ(叢生:あごと歯の大きさのアンバランス、乳歯の虫歯、早期に脱落、抜けないなども原因となります。)

- 同じ場所が虫歯・歯肉炎・歯周炎になる
- 歯磨きがやりにくい・磨きのこしが多い
- 歯並びがでこぼこしている
- 歯が当たって唇を切りやすい
- 笑うと歯がひっかかり、唇がおりにくい
- 歯に食べカスが残しやすい



②出っ歯(上顎前突:あごの成長・歯の大きさのアンバランス、舌癖、指しゃぶり、口呼吸、鼻疾患なども原因となります。)

- 上の前歯が出ている
- くちを軽く閉じ、唇の間から前歯が少し見える
- 笑ったとき、歯茎が見える
- 上唇が下りてこず、口が閉じにくい
- 指しゃぶりがある・あった(4,5歳以降)
- 舌をまえに出す癖がある
- 下あごがひけている
- 前歯が乾きやすく、色がつきやすい
- 転んだりして前歯を打つ、折しやすい
- 前歯が当たって唇を切りやすい
- 唇が乾燥しやすい



③うけ口(反対咬合:あごの成長のアンバランス、噛み癖、生え変わりのしかた、舌・ひもの位置なども原因となります。)

- 噛んだ時、下の前歯が上の前歯より前にある
- 横顔がしゃくれ顔になっている
- うまくものを噛めない・噛み切りづらい
- 聞き取りづらい・発音が少し変(サ行・タ行)と言われる



④口元が出ている(上下顎前突)

- 笑ったとき歯茎が見える
- 唇を閉じ、下あごに梅干状のしわができる
- 口元全体が出っ張っているように見える
- 前歯が乾きやすく、色がつきやすい

⑤噛みあわせが深い(過蓋咬合)

- 噛んだ時、下の前歯が見えなくなる
- 噛むと、前歯の裏側が痛い・出血などがある
- あごの調子が悪いことがよくある
- お顔立ちで、いわゆるあごのえらが張っている



⑥噛みあわせが浅い(開咬:あごの骨格の問題や舌癖、指しゃぶりなども原因となります。)

- 噛んでも、上下の前歯同士が開き、喉・舌が見える
- 指しゃぶりがある・あった(4,5歳以降)
- イーとしてつばを飲み、歯の隙間に舌が出る
- 舌足らずのような発音になる(サ行、タ行)



⑦左右的なズレ(顔面非対称・交差咬合:片噛み、頬杖などの癖、発育のアンバランスなども原因になります。)

- 上下の前歯の真ん中がズレている
- 噛みあわせが横にずれている
- 舌や頬をよく噛む
- 奥歯が噛みあっていない気がする

⑧すきっ歯(空隙歯列弓:あごと歯の大きさのアンバランスや歯の欠損、舌の位置などが原因となります。)

- 歯と歯の間に隙間がある
- 歯が抜けてそのまま放置している・いた
- 物が挟まりやすい
- 出てこない歯があると言われたことがある
- 歯の数が足りないと言われたことがある
- 上唇・舌・頬のひもの位置が前歯根元近くまである



いかがでしたか？チェックがいたら、一度歯医者さんに相談してみても・・・



社団法人

柏歯科医師会

Http://www.kamukamu.or.jp

Email:kda@cc.rim.or.jp



